

21年度
一般会計
補正予算

2億2688万8千円を 次年度へ繰越し

今回の一般会計補正予算は、予算総額に2億3150万4000円を追加し、歳入歳出それぞれ43億1563万7000円としました。

歳入では、国庫補助金として、国の第2次補正事業である地域活性化・きめ細

かな臨時交付金6614万3000円、安全安心な学校づくり交付金6196万5000円、公共投資臨時交付金508万7000円、さらに特別交付税1億円を見込みました。そのことにより、財政調整基金繰入金を4405万6000

円減額し、今年度末の財政調整基金残高は、7億5000万円余の見込みです。これら国からの補助金等による事業については、次年度に繰越して行うこととしました。

■22年度へ繰越しする主な事業（繰越し明許費）

事業名	事業費
地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業	
●農地費工事関係（4事業）	1,155万7千円
●道路維持費工事関係（2事業）	350万円
●道路橋梁新設改良費工事関係（7事業）	4,562万2千円
●河川維持費工事関係（1事業）	560万円
社会教育施設整備事業	
●上野台体育館外壁改修工事	1,938万7千円
地域活性化・公共投資臨時交付金及び安全・安心な学校づくり交付金事業	
●藤田小学校太陽光パネル設置工事及び監理	5,225万3千円
●大木戸小学校校舎耐震診断補強工事及び監理	3,000万8千円
●県北中学校体育館耐震補強工事及び監理	3,459万円
子ども手当準備事業	367万5千円
新型インフルエンザワクチン接種実費負担軽減事業	777万2千円
防災情報通信設備整備事業	938万5千円
理科教育施設整備事業	117万6千円
合 計	2億2,688万8千円

みなさんの ごからの 陳情

今定例会では、陳情4件を所管の委員会で審査しました。その結果、採択が1件、不採択が3件となりました。

陳情

採択となりました

●生活費に見合う年金引き上げを政府に求める陳情書

提出者●全日本年金者組合

伊達支部

支部長 池田 亨

不採択となりました

●後期高齢者医療制度の即時廃止を政府に求める陳情書

提出者●全日本年金者組合

伊達支部

支部長 池田 亨

●「所得税法第56条の廃止」を求める意見書提出について

意見書

関係機関へ送付

- 核兵器の廃絶と恒久平和を求めることに関する意見書
- 生活費に見合う年金引き上げ等の実現を求める意見書

提出者●福島民主商工会
会長 黒森道夫

●住宅リフォーム助成制度の創設を求める陳情
提出者●福島民主商工会
会長 黒森道夫

議会傍聴をしてみませんか



手続きは、受付簿に住所・氏名等を記入するだけで気軽に傍聴できます。

次の定例会は
6月22日開会の予定です

詳しくは議会事務局へお問い合わせ下さい。
TEL585-3295(直通)